

2025 年度 JISEDAI Symposium Lectureship Award 募集要項

(和名：次世代シンポレクチャーシップ賞)

1. 目的

JISEDAI Symposium Lectureship Award は、有機化学分野において、独創的な研究業績を挙げつつ、将来、活躍が期待される若手研究者を奨励するとともに、受賞者の講演ツアーを通じて国内外に若手研究者の化学をアピールする機会を提供する。

2. 受賞対象者

2025 年 4 月 1 日の時点で満 38 歳未満(1987 年 4 月 2 日以降に生まれた人)、かつ申請時まで 1 年以上継続して薬学会に所属する若手研究者(基本的に博士号を有するものとするが、同程度と認められるものも歓迎する)を対象とする。ただし、学生講演賞の対象者(日本薬学会学生会員)は除く。なお、ライフイベント(出産・育児・介護)により研究を休職した場合は、その休職期間を年齢制限の上限から延長する。なお、前年度以前の落選者も、前述の条件を満たし、前回の応募から論文にして 1 報程度の進展があれば、応募可とする。

本賞受賞者は、原則として受賞年度内に、受賞対象となる研究に関連した内容で海外または国内の大学・企業研究所で講演ツアーを行い(旅費支給)、講演ツアーについての報告書を執筆しなければならない。なお、報告書は、「ファルマシア」ならびに「化学系薬学部会ホームページ」に掲載する予定である。

3. 受賞件数

原則 1 件

4. 応募書類

所定の応募用紙に必要事項を記入し、PDF ファイルを E-mail にて、第 23 回次世代を担う有機化学シンポジウム事務局(浜田) jisedai@chem.pharm.or.jp までご送付頂くようお願いいたします。

応募申請書のフォーマットは、レクチャーシップ賞のサイトよりダウンロードしてください。応募申請書の提出は、日本語版、英語版のどちらの形式でも構いません。

提出書類

- ・略歴
- ・研究概要
- ・業績リスト

応募締め切り

2025年1月31日（金）

書類受付後、メールにて受領の旨をご連絡申し上げます。

なお、本書類は JISEDAL Symposium Lectureship Award の選考とその後の講演ツアーのみで利用し、それ以外の用途では利用いたしません。

5. 審査方法

提出書類をもとに予備選考を行います。最大 10 名程度の書類選考通過者（2 月下旬頃に通知予定）には、第 23 回次世代を担う有機化学シンポジウムに参加登録、ならびに英語要旨の作成を頂いた上、本シンポジウムの講演（英語での講演：発表 15 分，質疑 10 分）にて最終審査を行います。発表内容は、日本薬学会奨励賞や化学系薬学会賞，各薬学支部会賞の受賞対象研究と重複しても構いません。なお、本賞対象の英語講演に関しては、反応と合成の進歩シンポジウムでの講演と重複可能となります。

なお、予備選考で落選した応募者には、本シンポジウムにおいて「講演辞退」または「一般講演（発表内容は変更可）」のどちらかを選択していただくことをご承知おきください。

6. 問い合わせ先

第 23 回次世代を担う有機化学シンポジウム事務局（浜田）

jisedai@chem.pharm.or.jp